

# News Release



株式会社ファーマフーズ

会 社 名 株式会社ファーマフーズ  
代 表 者 名 代表取締役社長 金 武祐  
コード番号 2929  
上場取引場所 東証マザーズ  
本社所在地 京都市西京区御陵大原1番地49  
TEL075-394-8600 FAX075-394-0099

各 位

## 医薬基盤研究所との共同研究による創薬事業に関するお知らせ

「独立行政法人 医薬基盤研究所」との共同研究による創薬事業について、お知らせいたします。

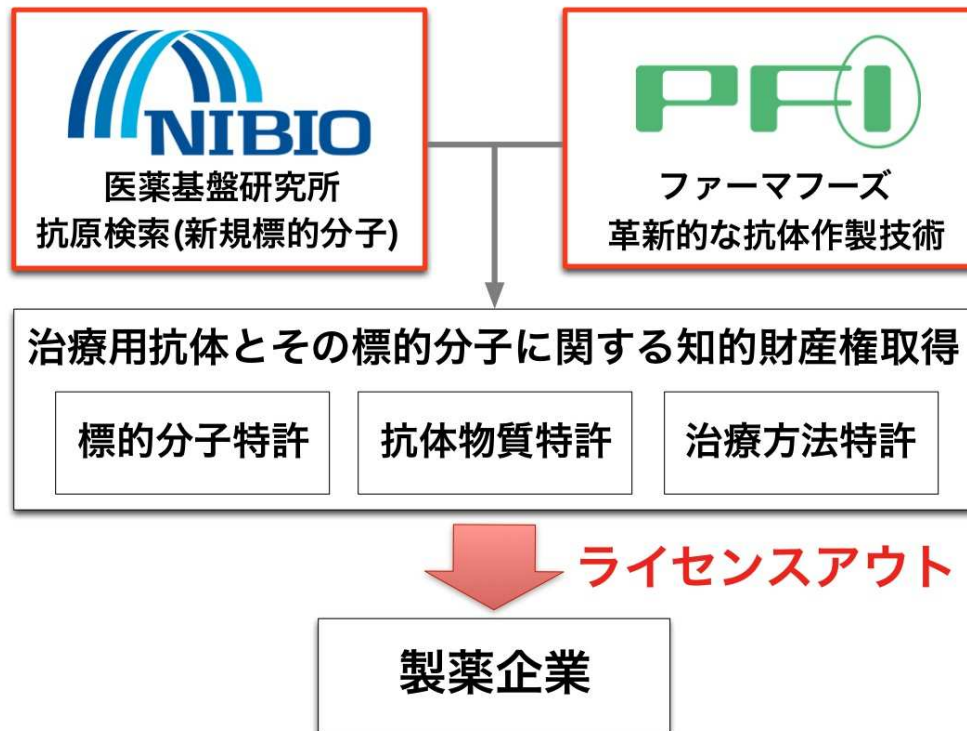
当社では、2013年10月1日付でお知らせの通り、株式会社「広島バイオメディカル」との合併により、創薬事業への展開を進めております。本事業では、鶏の産卵システムを活用した「ニワトリモノクローナル抗体作製技術」により、癌、炎症性疾患等の疾患に対して、従来の抗体作製法では実現できなかった画期的な抗体医薬品の創出を目指しております。

この度、国内有数のプロテオーム解析(タンパク質の機能解析)研究機関である「独立行政法人医薬基盤研究所(大阪府茨木市)」の仲哲治プロジェクトリーダー兼創薬基盤研究部長との共同研究により、複数の悪性腫瘍に対する治療用抗体の開発に成功いたしました。本治療用抗体については、医薬基盤研究所が見出した独自の標的タンパク質に対する特異的抗体であり、全く新しい作用メカニズムを持つ分子標的医薬品として製薬企業の強い関心を集めております。

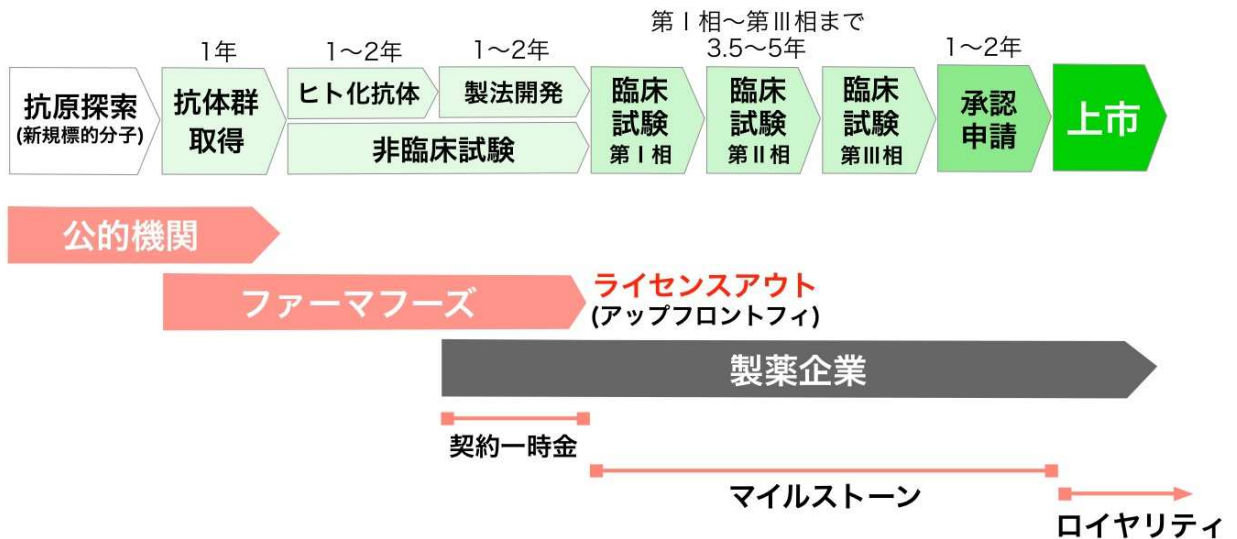
本治療用抗体は複数のがんに対して抗がん作用を示すことが期待されますが、悪性度の高い固形がんを重点とした研究開発を進めてまいります。先行開発の対象疾患は、未だ致死率が70%と非常に高く、新薬の開発が待望されています。更に、既存の治療薬は副作用が強く、必ずしも継続的な投与が奏功しないことが課題とされています。一方で、本治療抗体は、腫瘍のみに特異的に発現する原因タンパク質に直接作用する理想的な分子標的医薬品であり、優れた抗がん作用と副作用の軽減を両立する新薬として期待されます。

本プロジェクトの対象疾患に関する世界市場は2011年において約460億円とされ、10年後の2021年には1,400億円規模に達するとされています。当社と医薬基盤研究所は共同で特許出願を行うとともに、製薬企業へのライセンスアウトを目指して参ります。

【事業の概要図】



【ロードマップ】



【独立行政法人医薬基盤研究所 免疫シグナルプロジェクト】

プロテオミクスを用いて疾患のマーカーとなるタンパク質や発症の原因となるタンパク質を究明するとともに、医薬品への応用研究を推進する国内の代表的な公的研究機関です。

以 上